
FUKUITRAD とクリエイティブレーベル”PERIMETRON”
福井県の伝統工芸と現代カルチャーを融合した
POP UP RESTAURANT『圓』開宴 /
FUKUITRAD 新プロダクトを発表

POP UP RESTAURANT 開催日時:2022年1月22日(土)~1月30日(日)
新プロダクトは2022年1月20日(木)より順次販売を開始!

URL: <https://fukuitrad.pref.fukui.lg.jp/>

2024年春の北陸新幹線開業に向けて、福井県の伝統工芸の認知拡大を目指すプロジェクト『FUKUITRAD』。PERIMETRON が総合プロデュースを務める新プロダクトを、1月20日(木)より順次販売を開始します。さらに、プロダクトを体験できるPOP UP レストラン『圓』 Pop-up Restaurant』を1月22日(土)、UNKNOWN HARAJUKU (アンノン原宿)オープンします。

伝統工芸品の体感を目的としてオープンするPOP UP レストランでは、コース料理と日本酒のペアリングと共に味わうことができます。コラボレーション料理人は広尾フレンチの「Ode」、二子玉川熟成寿司の「すし喜邑」の2人。日本酒ソムリエに千葉麻里絵を迎え、総合プロデュース、空間演出、食器・酒器の制作などはPERIMETRON が行っています。なおそれらの伝統工芸品は1月20日(木)より福井県駅前商業施設ハピリン2F「Kirari」ならびにECサイトにて販売を開始します。



『FUKUITRAD』プロジェクトは、福井県が誇る、古くから暮らしに豊かさと潤いを与えてきた伝統工芸を現代のライフスタイルに合わせた形でアップデートし発信するプロジェクトです。

『圓』では、何百年も絶えることなく現代に紡がれてきた、福井県の伝統工芸品を、若い世代から支持を集めるクリエイティブレーベル PERIMETRON が現代カルチャーと融合させて、新たなプロダクトを開発しました。POP UP レストランでは、商品を実際に手にとって体感することができ、福井県産の食材と福井の酒蔵3社も併せて味わうことができる。

<本リリースに関するお問い合わせ先>
FUKUITRAD by PERIMETRON PR 事務局 竹信・濱崎・濱村
TEL:03-5572-6072 FAX:03-5572-6075 MAIL:k-takenobu@vectorinc.co.jp

■”圓” Pop-up Restaurant 概要

■POP UP レストラン “圓” 概要(完全予約制)

POP UP レストランでは、食をテーマに、唎酒師の千葉マリエさんプロデュースのもと、「Ode(オード)」の生井

■POP UP レストラン “圓” 概要(完全予約制)

POP UP レストランでは、食をテーマに、唎酒師の千葉マリエさんプロデュースのもと、「Ode(オード)」の生井祐介シェフと、「すし喜邑(毘邑 / きむら)」の木村 康司シェフの2名のシェフとコラボ。

福井県の伝統工芸品を使ったオリジナル料理を楽しむことができます。さらに店内では、食以外についても PERIMETRON のアート感性が際立つ様々な福井県の伝統工芸品のプロダクトも展示しています。

期間 : 2022年1月22日(土)~1月30日(日)

場所 : UNKNOWN HARAJUKU(アンノン原宿)
東京都渋谷区神宮前6丁目5-1番10号

URL : <https://fukuitrad.pref.fukui.lg.jp/>

コース内容:

- 先付 - 「玉」: Ode の小皿 × 黒龍の大吟醸
 - 椀物 - 「重」: Ode の椀物 × 常山のにごり酒
 - 三寸 - 「圓」: すし喜邑の酒の肴 × 早瀬浦の生酒
 - 丼物 - 「渦」: すし喜邑の丼 × 黒龍の ESHIKOTO スパークリング
 - 甘味 - 「御縁波紋」: Ode のスイーツ × 早瀬浦の甘酒
- ※メニューは変更になる可能性があります。

コース料金: ¥20,000+tax



先付「玉」: Ode の小皿 × 黒龍の大吟醸



画像は制作中のものになります。

<越前漆器> **大きな盃** / *The Lord Plate*

銀朱色で塗装した 9 寸の大盃。杯事(さかずきごと)は盃を用いて酒を酌み交わすことで、祝い事や賜盃、血縁のない人間関係を強固にするなど様々な意味をもつ。



<越前焼> **月見玉座** / *Stephen Clase*

底面に丸みをつける事により、ふっくらとした玉座布団をイメージした陶器。表裏関係なく使える。この玉座に置かれた一品を、五感で知覚し受け入れ、大盃に注がれた日本酒をいただくことで食事が始まる。

4,000 円(税抜き)

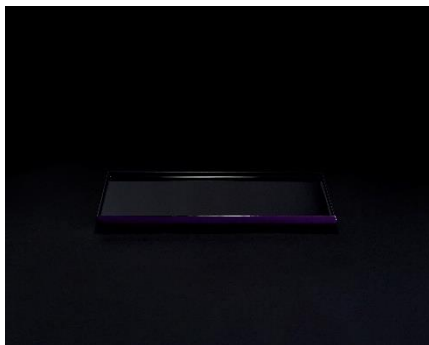
椀物「重」: Ode の椀物 × 常山のにごり酒



画像は制作中のものになります。

<越前漆器> **朧月** / *Oboro Moon*

応量器。水面に映る朧げな月がモチーフ。光造形 3D プリンターで成形した樹脂に中塗り、上塗りを施した漆器。元来、漆器は木地から成形する為特殊な造形はできないが、デジタル技術を取り入れ、3D データ上で創作し樹脂造形物として出力し漆加工を施す事で「漆器の特殊な形状変化」の可能性を実験した。



<越前漆器> **夜湖盆** / *Good Night Lake*

夜の静かな湖を彷彿とさせる角盆。

この盆と合わせて一汁一菜を楽しんでみては。

三寸「圓」:すし喜邑の酒の肴×早瀬浦の生酒



<越前焼> **三つ巴圓盤/Three Tides Plate**

三つ巴を描いた三品皿。酒の肴、副菜用の皿として使用。三という数字の持つ不思議な力を自由な想像力でお楽しみください。へしこなどの福井の珍味を早瀬浦とペアリング。

8,800 円(税抜き)



<越前焼> **上流の川石/Pebblimb**

冷酒をいれると、ひんやり冷たい上流の小石のようなぐい呑み。一度焼き上げた後に、粃殻と釉薬を合わせて二度焼きした心地のよい手触りは「炭化焼き」の特徴である。

6,500 円(税抜き)

井物「渦」:すし喜邑の井×黒龍の ESHIKOTO スパークリング



<越前焼> **大螺旋/Tiden Si**

ダイナミックに釉薬を塗った黒の井茶碗。外側は漆黒の釉薬が大きな渦を描くかの如く、内側は米が付着しづらいさりとした質感になっている。

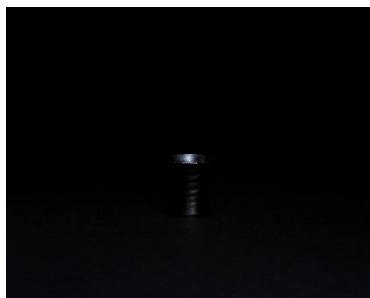
4,000 円(税抜き)



<越前焼> **渦中/Smalp**

中側のみざらつきのある釉薬がのった小皿。黒を基調とした質素な作りは香物や薬味、つまみ皿として食材を引き立たせる。お酒をお供えして、願いを込めて空高く投げるとたまに願いが叶う。

2,000 円(税抜き)

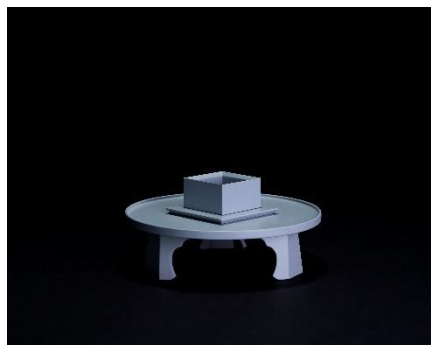


<越前焼> **竜巻銀河/Swirly Galaxy**

竜巻のように螺旋状に伸びた薄造りの酒器。内側のみ煌びやかな釉薬を使用し、日本酒のみならずスパークリングワイン、瓶ビールなどの泡物にも似合う。

4,800 円(税抜き)

甘味「御縁波紋」: Ode のスイーツ×早瀬浦の甘酒



<越前漆器> *序の口-波紋/Dessert Plate*

グレーのみで彩色された足付き高台皿と枡、コースター。アフタヌーンティーセットのような茶器と甘味皿の組み合わせで使用。食器としてだけでなく置物、小物置きとしても良し。

その他



画像は制作中のものになります。

<若狭めのう細工> *めのう/The ring*

赤瑪瑙石を使用した指輪。「成功」「健康」「長寿」「富」を石言葉に持つ。印台には「圓」の家紋が刻印されている。ポップアップレストランでは箸置きとして使用する。

※他にも越前和紙をつかった「マスクホルダー」や「日傘」、越前筆筒をリメイクした「リメイク筆筒」など製作中。
※販売価格未記入のものは、現時点で未確定になります。詳細は公式サイトよりご確認ください。

■PERIMETRON コメント

自分たちで福井に訪れ、人々に会い、伝統工芸を手に取り、体感したそれらを多面的に盛り込んでいます。手にとってくれた人々がまたそれを感じとり伝統工芸品に目を向けるきっかけになる事ができれば嬉しいです。



関連ムービー:ワタリガラス

<https://watarigarasu.work/lp/?id=24>

■PERIMETRON プロフィール



音楽家・常田大希、プロデューサー/デザイナー・佐々木集、映像作家・OSRIN を中心に 2016 年より本格的に活動を開始したクリエイティブ・レーベル。様々なアーティストの MV から adidas、MIHARA YASUHIRO 等のブランド CM やファッションフィルムを制作。映像ディレクションの他、ジャケットアートワーク、プロダクトデザイン、スペースデザイン、雑誌でのグラフィック連載などジャンルに縛られない多方面な創作活動をおこない、現在東京で最も刺激的でカッティングエッジなクリエイションを生み出す存在として、急速に注目を集めている。

■『FUKUITRAD』とは



『FUKUITRAD』プロジェクトは、福井県が誇る 7 つの伝統工芸である“越前漆器”“越前和紙”“越前焼”“越前筆筒”“越前打刃物”“若狭塗”“若狭めのう細工”、古くから暮らしに豊かさや潤いを与えてきたこれらを現代のライフスタイルに合わせた形でアップデートし発信するプロジェクトです。